

PRESS RELEASE (2014/05/27)

九州大学・熊本大学・長崎大学の九州リーディングプログラム連合チームによる 「The 2nd Student Meeting of Leading Graduate Schools」を開催

概要

平成 26 年 6 月 21 日 (土)と 22 (日)の 2 日間、熊本大学薬学部宮本記念館 (熊本市中央区) にて、「The 2nd Student Meeting of Leading Graduate Schools」(第 2 回全国博士課程教育リーディングプログラム学生会議) を開催します。

本学生会議は、全国の博士課程教育リーディングプログラム履修生の交流を図ることを目的に開催しているもので、今回は、九州大学・熊本大学・長崎大学から成る九州リーディングプログラム連合チームによる実行委員会の主催により開催します。今回のテーマは、主題として『博士の Employability と博士教育と社会との接続』を、副題として『イノベーション from 九州』を掲げ、様々な観点からの議論を通して、プログラム履修生間の交流の活性化を図ります。

背景

文部科学省において、平成 23 年度から産官学を繋ぐ人材育成プログラムとして「博士課程教育リーディングプログラム」による支援が開始され、平成 25 年度までに全国で 62 プログラムが採択されています。本プログラムでは、大学を超えた交流の取組も活発に行われており、その一環として、昨年 10 月には兵庫県立大学の主催による「次世代のリーダー像」をテーマとした第 1 回博士課程教育リーディングプログラム学生会議が開催されたところです。

この度、九州大学・熊本大学・長崎大学から成る九州リーディングプログラム連合チームによる実行委員会の主催により、第 2 回博士課程教育リーディングプログラム学生会議を開催する運びとなりました。関東、関西といった都心に比べ、地方ではプログラム間の情報交換の機会が少ないといった現状があります。そこで、九州において全国のリーディングプログラム履修生間の交流を活性化することを目的とした学生会議を開催することにより、全国の学生間、特に都心と地方の学生間にパイプラインを形成できると考え、本会議を開催することにしました。

内容

今回の学生会議では、『博士の Employability と博士教育と社会との接続』を主題とし、さらに副題を『イノベーション from 九州』として、九州においてイノベティブに活躍されている方の講演をベースに、博士教育の有用性、“九州”という地方の力強さ、活発さをアピールしたいと考えています。

現在、日本における博士課程修了者の就職は必ずしもスムーズではなく、ポストク問題とその雇用の改善には至っていません。世界全体を見渡したとき、博士号取得者が多くの分野で求められ広く活躍しているのに比べると、日本では専門性の強い博士号取得者が敬遠されることもあるようです。どうすればこの現状を変えていけるのか、その解決の糸口を学生の手で導くことが博士号取得者に対するイメージを変える最善の手段の一つであると確信しています。

「The 2nd Students Meeting of Leading Graduate Schools」

- 日時：平成 26 年 6 月 21 日 (土) 12:00~20:00
22 日 (日) 9:00~15:25
- 場所：熊本大学薬学部宮本記念館
(〒862-0973 熊本市中央区大江本町 5-1)

3. 主催：第2回博士課程教育リーディングプログラム学生会議実行委員会
九州大学 博士課程教育リーディングプログラム
『分子システムデバイス国際研究リーダー養成および国際教育研究拠点形成』
熊本大学 博士課程教育リーディングプログラム
『グローバルな健康生命科学パイオニア養成プログラム HIGO』
長崎大学 博士課程教育リーディングプログラム
『熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成プログラム』
4. 対象：リーディングプログラム履修生及び関係者、大学関係者、企業関係者、一般市民
5. 定員：200名
6. 参加費：参加登録費 3,000円(2日分の昼食代を含む)
懇親会費 3,000円
7. 申込方法：参加ご希望の方は、①氏名、②所属、③住所、④電話番号、⑤メールアドレスの必要事項を明記のうえ、E-mailにて135r5216@st.kumamoto-u.ac.jpへお申し込みください。
8. プログラム：6月21日(土)
11:00~12:00 受付
12:00~13:30 ランチョンセミナー
講演者 萩原 新一 様 (ゼンカイミート株式会社代表取締役)
13:30~18:00 ワールドカフェ
18:30~ 懇親会
- 6月22日(日)
9:00~12:00 パネルディスカッション
講演者 Devang Thakor 様 (米国特許商標局特許審査官)
喜久里 要 様 (大阪大学総務企画部経営企画課長)
藤沢 久美 様 (シンクタンク・ソフィアバンク代表)
公開講演 樋渡 啓祐 様 (佐賀県武雄市長)
13:00~15:00 全体討論 まとめ&発表
15:05~15:25 閉会挨拶・写真撮影

■効果・今後の展開

『博士の Employability と博士教育と社会との接続』について議論・パネルディスカッションを行うことで、学生側の考える社会のニーズと現実社会のニーズを埋めるような解決策が見いだせると考えています。また、議論を通じてプログラム履修生間の横の繋がりも深化することが期待されます。また、『イノベーション from 九州』の議論では、全国の学生に地方の取組をアピールすることで、地方の活性化に繋がると同時に、その取組からイノベティブな思考を学び、停滞する日本に新たな風を吹き込む力を学生に与えることが可能であると考えています。

第2回博士課程教育リーディングプログラム学生会議実行委員会

実行委員長：熊本大学 呉花 楠
実行委員：九州大学 篠原 修平、登 貴信
熊本大学 平田 宗一郎
長崎大学 嶋田 聡

※「博士課程教育リーディングプログラム」については、以下の Web サイトを参照ください。
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/hakushikatei/1306945.htm

【お問い合わせ】

本学生会議、分子システムデバイスコースに関すること

九州大学大学院 博士課程教育リーディングプログラム
分子システムデバイスコース 支援室

電話：092-802-2911

Mail：office@molecular-device.kyushu-u.ac.jp